



地域おこし協力隊の山中 紺名です。令和5年3月、地域おこし協力隊就任からの活動の一部を紹介します。

地域おこし協力隊
やまなか かんな
山中 紺名 さん



特産品開発・大学生の受入

和歌山大学の学生が湯浅町を訪れ、地域と連携してフィールドワークを行うプログラム「LPP」では、ふるさと納税の返礼品となる商品の開発に向けて、学生と一緒に活動しています。

6月には、コミュニティスペースFLAT^{※2}にて学生と合宿を行い、ふるさと納税サイトなどを参考にした市場調査や開発商品の検討、レシピの考案などを進めてきました。

コミュニティスペースFLAT^{※2}でのカフェ営業

田地区にあるコミュニティスペースFLATでは、学生時代から学んでいるコーヒーの知識を活かして、土日の午後にカフェを営業しています。しかし、営業していく中で、内装の問題、地域住民の方に存在が知られていないことが明らかになりました。

今後の活動

ふるさと納税返礼品の開発では、製造業者の確定や返礼品として必要な条件を具体的に調べながら今年度中の商品化に向けて活動していきます。

コミュニティスペースFLATは、地域の方の記憶に残るような場所にしたいと考えています。

10月からはDIYショップを行っている方を招き、本格的に地域を巻き込んだDIYイベントを開催します。みなさんぜひご参加ください。

- ※1 都市地域から移り住み商品の開発・販売・PR等の地域おこし支援を行いながら、地域への定住・定着を図る全国的な取り組み。
- ※2 田地区の活性化等に取り組む住民団体が運営している活動拠点（旧小浜荘）。

事業者向けセミナーを実施します

申込み・問合せ先▶ふるさと振興課商工観光係 TEL64-1112

町内事業者様に多くの商談機会を創出し、販路拡大いただくことを目的とした個別商談会の開催に向けて、事前セミナーを開催します。ぜひお申し込みください。

日 時：10月13日(金) 14時～16時

場 所：湯浅えき蔵3階 地域交流センター

内 容：インボイス制度、商談会に向けた食のセミナー



広告 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています

原 寸

広報ゆあさ 広告募集

このスペースとなります。

《50 × 85 mm》